

遠隔監視を素早く実現

PCやスマートデバイスを通じて、いつでもどこでも施設の状態監視、計測値トレンド表示、故障履歴表示、帳票処理を行うことができます。

機能



従来は監視していなかった遠隔施設の監視を、短期間で安価に導入できます。また、監視画面やトレンド、帳票項目はお客様で容易に作成できます。

PCだけでなく、スマートデバイスでも監視できます。

スマートデバイスでの故障履歴表示例

プラント監視

- 機器、プラントの状態(運転・停止・故障など)や計測データの監視します。



トレンド管理

- 計測値トレンドグラフ(折線グラフ)を1画面に最大8点まで表示します。
- ポンプ運転中などの機器状態表示も、計測値と同一画面で表示します。
- 計測値の管理値などの上下限設定を行い、到達時に警報を通知します。



帳票管理

- 計測データの日報・月報・年報を表示します。
- 帳票データのダウンロードができます。



運転履歴、異常履歴

- 機器の運転や異常警報の履歴を表示します。
- 警報発生した項目から該当のプラント監視画面をリンク表示します。

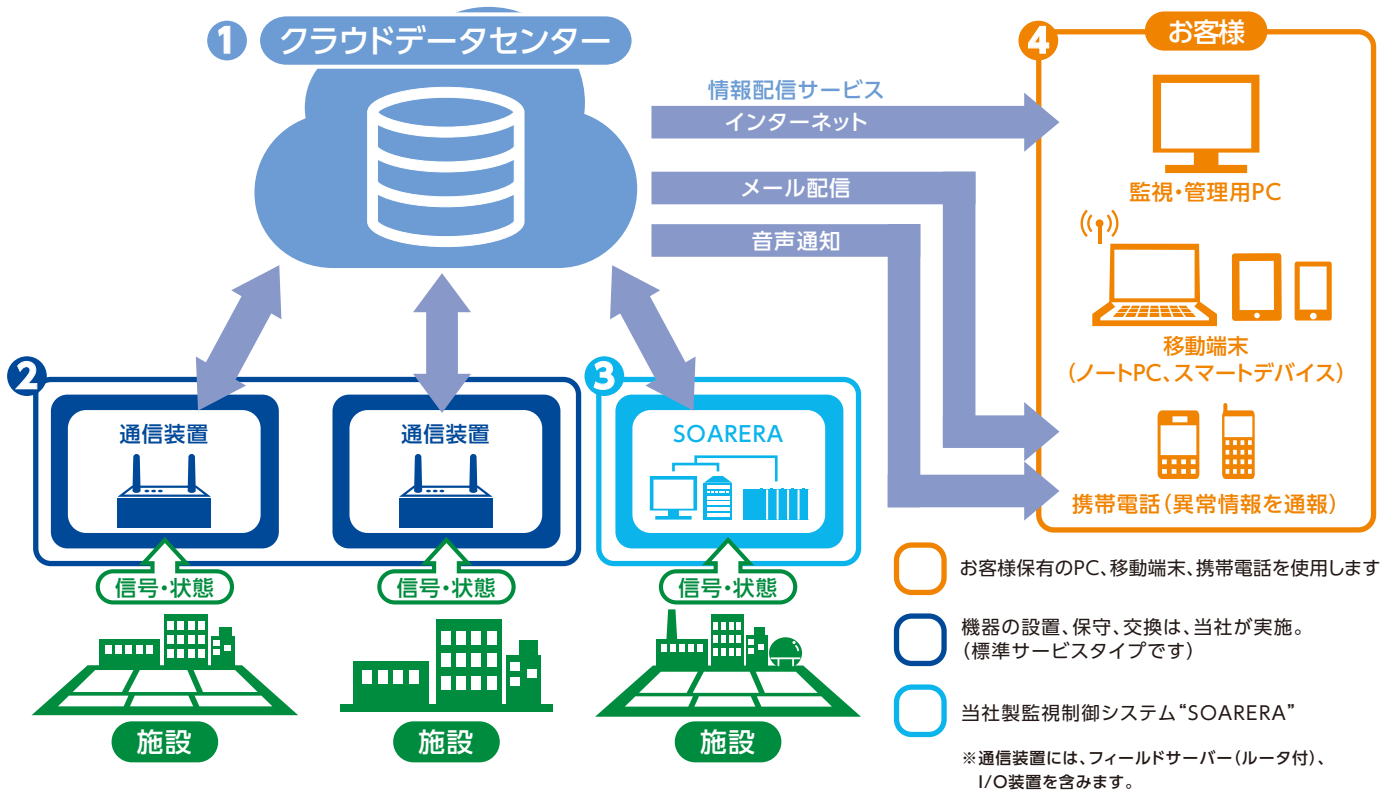


異常通知

- 異常検知時、直ちにメールにて通知します。
- 異常発生施設や時間帯によってメール通知先の指定ができます。
- 電話による音声通知もできます(オプション)。



システム構成



1 クラウドのデータセンターとソフトウェア

サービスコンテンツやデータベースは、クラウドデータセンターに当社が構築し運営しています。このため、お客様は常に最新の状態でご利用いただけます。

2 現場に設置されるフィールドサーバー (通信装置)

フィールドサーバーは、収集データをデータセンターに送信します。もし、災害などで通信回線が停止した場合は、フィールドサーバーがデータを保存し、通信回線が復帰後にデータを送信するため通信停止期間中のデータは保持されます。

3 当社監視システム連携

当社製監視制御システム“SOARERA”の収集データも同じデータセンターに送信し、クラウドで監視できます。

4 監視機能

インターネットに繋がっている端末であれば、どこからでもアクセスして監視できます。

導入効果

費用の低減

監視用サーバーや通信機器が不要なため**初期費用を削減**できます。新たにPCなどの情報端末の購入もないため、初期費用だけでなく保守・運用費用など**ライフサイクルコストも削減**できます。



事業者の負担軽減

場所・時間の制約を受けることなく運転状況の把握をすることができるため、維持管理業務の負担を軽減できます。



施設の統廃合に柔軟に対応

施設の統廃合による監視・管理対象の変更時**システムの機能を停止させることなく対応**ができます。また、将来お客様のご要望に合わせて**サービス範囲・コンテンツを追加・削除**できるため、管理の高度化、施設の統廃合にも柔軟に対応できます。

